

★情報通信マネジメント研究会 (ICM)

専門委員長 野村祐士 副委員長 三好 優・高橋英士

幹事 加藤能史・内海哲哉 幹事補佐 山本 嶺

日時 3月16日(木) 9:10~17:15

17日(金) 9:10~17:15

会場 沖縄県立博物館・美術館 (〒900-0006 那覇市おもろまち3丁目1-1. <https://okimu.jp/guide/f-rental/>)

議題 エレメント管理, 管理機能, 理論・運用方法論, 一般

16日午前 ICM 一般講演 1 (9:10~10:30)

1. 大規模災害時におけるネットワーク設備復旧プラン立案支援技術
○明石和陽・山添麻悠・松林宏明・金井俊介・小林正史・田山健一 (NTT)
2. 災害時の通信被害を最小化する蟻コロニー最適化を用いた経路探索
○福田展和・明石和陽・金井俊介・田山健一 (NTT)
3. 2段階クラスタリングを用いたIoTトラフィックの時系列特徴解析 ○浅野瑞希・三好 匠・山崎 託 (芝浦工大)
4. エージェント型IoTによるプライバシーを考慮した地域見守りシステム
○渡邊海斗・山崎 託・三好 匠 (芝浦工大)

ICM 招待講演 1 (10:40~12:20)

5. [招待講演] TM Forum の最新動向—Autonomous Network 検討動向について— 水野清貴 (NTT コムウェア)
6. [招待講演] Federated Learning in Mobile Networks Peng Li (Univ. of Aizu)

16日午後 ICM ワークショップ (13:15~17:15)

7. 2023年情報通信マネジメント (ICM) ワークショップ※第二種研究会
テーマ: 5G/6G時代のネットワークオープン化, 仮想化, インテリジェント化と運用管理

17日午前 ICM 一般講演 2 (9:10~10:30)

1. 強化学習を用いたオフィス業務における判断を含む行動の自動化 ○深井美沙・田所将志・大石晴夫 (NTT)
2. 動機刺激による業務成果向上の手法確立に向けた検証 ○小池海希・高橋元悟・坂本昌史・柴田朋子 (NTT)
3. RPA シナリオに対するアノテーション付与手法の提案
○内田 諒・深井美沙・若杉泰輔・土川公雄・大石晴夫 (NTT)
4. ヘルプデスク業務を支援するチャットボットにおける対話効率化
○丸山友明 (阪市大)・阿多信吾 (阪公立大)

ICM 招待講演 2 (10:40~12:20)

5. [招待講演] ミッションクリティカルな映像伝送サービスにおけるネットワーク設計の課題と取り組みの紹介
○門脇伸明・田中陽介・西江将男 (NTT コミュニケーションズ)
6. [招待講演] DataOps のためのデータフローの統合・自動化
○阿部宝史 (沖縄オープンラボ/NES)・坂本諒太 (沖縄オープンラボ/TIS)・安座間勇二・林 秀保 (沖縄オープンラボ/NES)・山野繁樹 (沖縄オープンラボ/NEC)

17日午後 ICM 一般講演 3 (13:15~14:35)

7. [奨励講演] スポット型連合学習におけるユーザ滞在時間が学習性能に与える影響の評価
○小野翔多 (東大)・山崎 託・三好 匠 (芝浦工大)・田谷昭仁・西山勇毅・瀬崎 薫 (東大)
8. 広域屋内空間における人の滞在が受信信号強度に与える影響の解析
○細沼恵里 (東大)・山崎 託・三好 匠 (芝浦工大)・田谷昭仁・西山勇毅・瀬崎 薫 (東大)
9. [奨励講演] システム監視データのグラフデータ化及びその活用方法の提案
○杉本昌司・竹村龍馬・村田総馬・佐々木 亮・大野木健太 (NTT コムウェア)
10. ネットワーク故障推定の自律化の検討及び適用性評価
○浅井文香・李 頤・野末晴久・山本憲男・田山健一 (NTT)

ICM 一般講演 4 (14:45~16:05)

11. 分散機械学習のための位置情報に基づくグループ構築手法
○長谷川亮太 (芝浦工大)・小野翔多 (東大)・山崎 託 (芝浦工大)・三好 匠 (芝浦工大/東大)
12. プログラミング的思考の評価及び分析の手法に関する検討
○笠松美歩・小矢英毅・中島 一・大石晴夫 (NTT)
13. 情報システムに関する内部統制文書への自然言語処理技術 BERT 適用性評価について
○中西弘毅・土川公雄・大石晴夫・柴田朋子 (NTT)
14. 利用者の intent に基づくネットワーク運用計画の自動生成技術の実証 ○黒田貴之・赤堀 悟 (NEC)

ICM 一般講演 5 (16:15~17:15)

15. 2色切替表示によるアニメーション QR の転送効率化

○田中秀明・田所将志・藤原稔久・玉置真也・大石晴夫（NTT）

16. 無線ネットワーク資源利用効率向上のための仮想ネットワーク埋込手法

○櫛山ライハーン純・山本 嶺・大坐畠 智（電通大）

17. サーバによる宛先探索を用いた転送待機時間に基づく Opportunistic Routing

○山崎拓真（芝浦工大）・細沼恵里・小野翔多（東大）・山崎 託・三好 匠（芝浦工大）

☆ICM 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

5月11日（木），12日（金）（予定）未定〔未定〕テーマ：サービス管理，運用管理技術，セキュリティ管理，一般

【問合せ先】

ICM 研究会幹事

E-mail : icm-kanji@mail.ieice.org

<http://www.ieice.org/~icm/jpn/>